

「中国経済研究会」のお知らせ

2012年度第1回(通算第25回)の中国経済研究会は下記の要領で開催することになりましたので、大勢の方のご参加をお待ちしております。

記

時 間：2012年4月17日(火) 16:30-18:00

場 所：京都大学吉田キャンパス・法経済学部東館・地下1階みずほホール

報告者：範雲涛（亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科教授）

テーマ：「中国 WTO 加盟十周年の総検証：グローバル化とコンプライアンスの相乗効果」

講師略歴：

1963年、上海市生まれ。84年、上海復旦大学外国語学部日本文学科卒業。85年、文部省招聘国費留学生として京都大学法学部に留学。92年、同大学大学院博士課程修了。その後、助手を経て同大学法学部より法学博士号を取得。東京あさひ法律事務所、ベーカー&マッケンジー東京青山法律事務所に国際弁護士として勤務後、上海に帰国し、日系企業の「駆け込み寺」となる。現在、亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科教授、上海対外貿易学院 WTO 研究教育学院客員教授などを務める傍ら、上海朝陽総合法律事務所パートナー弁護士。日中関係や日中経済論、国際ビジネス法務について、理論と現場の両方に精通した第一人者として知られる。著書に、『中国ビジネスの法務戦略』（日本評論社）、『やっぱり危ない！ 中国ビジネスの罠』（講談社）などがある。

注：本研究会は原則として授業期間中の毎月第3火曜日に行います。2012年度における開催(予定)日は以下の通りです。

前期：4月17日(火)、5月15日(火)、6月19日(火)、7月17日(火)

後期：10月16日(火)、11月20日(火)、12月18日(火)、1月15日(火)

(この件に関するお問い合わせは劉徳強(liu@econ.kyoto-u.ac.jp)までお願いします。なお、研究会終了後、有志による懇親会が予定されています。)